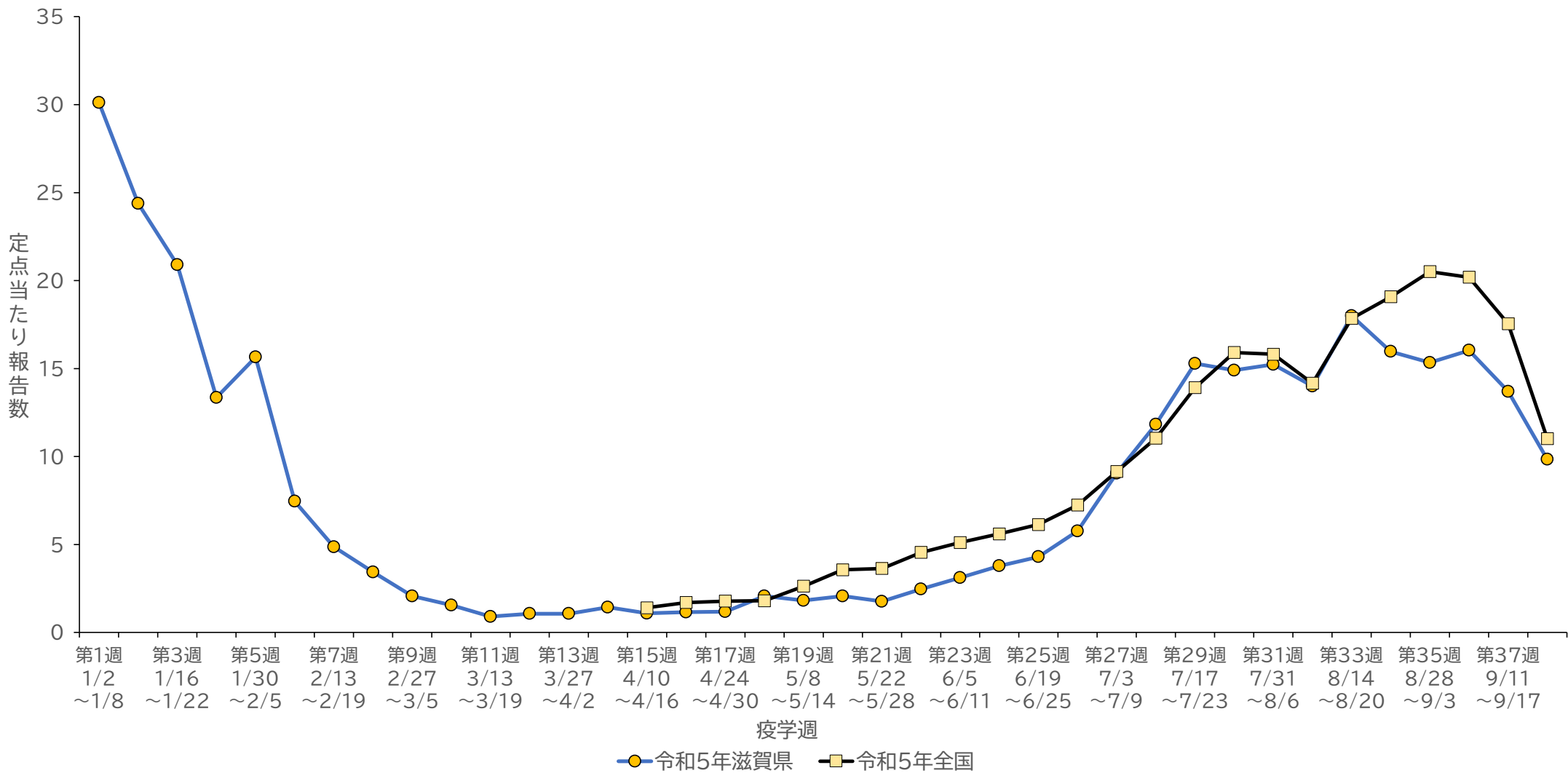


新型コロナウイルス感染症への対応について

滋賀県健康医療福祉部 健康危機管理課

県内の新型コロナウイルス感染症流行状況（2023年第1週～第38週）



第18週までのデータは各医療機関から報告があった日次報告から定点医療機関分を抽出し計算しています。

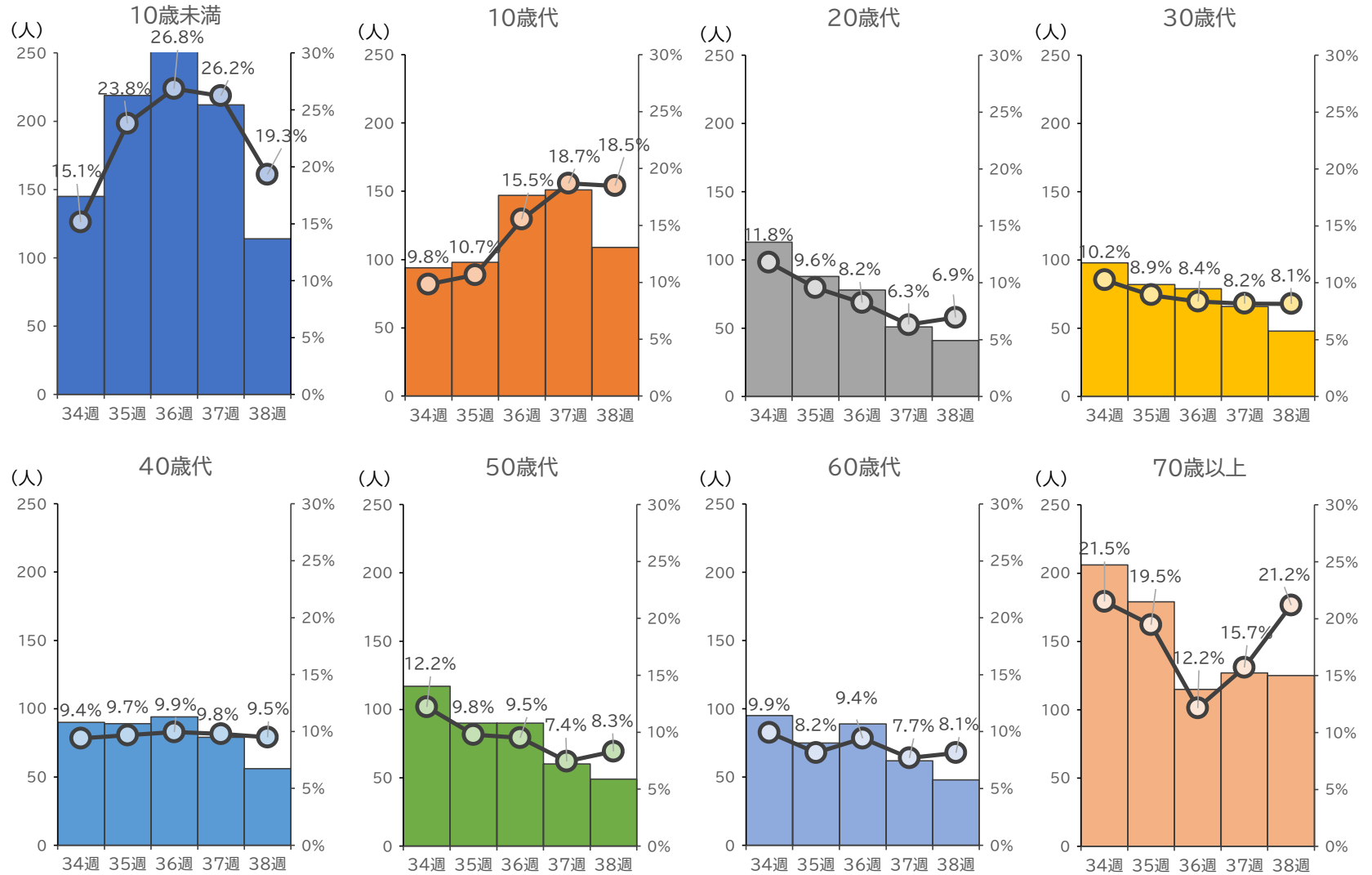
保健所圏域別 新型コロナウイルス感染症の週別定点当たり報告数

		大津市 (定点数:13)	草津 (定点数:13)	甲賀 (定点数:7)	東近江 (定点数:10)	彦根 (定点数:7)	長浜 (定点数:7)	高島 (定点数:3)	合計 (定点数:60)	今週/ 先週比
第29週 7/17~7/23	定点あたりの報告数	26.38	10.31	13.86	11.80	14.57	12.43	12.00	15.28	1.29
	報告数	343	134	97	118	102	87	36	917	
第30週 7/24~7/30	定点あたりの報告数	24.15	9.77	11.43	15.90	13.14	9.43	18.67	14.90	0.97
	報告数	314	127	80	159	92	66	56	894	
第31週 7/31~8/6	定点あたりの報告数	25.46	12.46	11.86	15.20	10.43	9.57	15.33	15.23	1.02
	報告数	331	162	83	152	73	67	46	914	
第32週 8/7~8/13	定点あたりの報告数	23.69	8.85	11.71	11.40	12.43	10.29	20.67	14.00	0.92
	報告数	308	115	82	114	87	72	62	840	
第33週 8/14~8/20	定点あたりの報告数	25.67	17.08	14.14	11.30	27.71	10.71	17.00	18.00	1.29
	報告数	308	222	99	113	194	75	51	1062	
第34週 8/21~8/27	定点あたりの報告数	23.54	9.77	13.43	18.00	16.29	14.57	11.67	15.97	0.89
	報告数	306	127	94	180	114	102	35	958	
第35週 8/28~9/3	定点あたりの報告数	22.77	10.31	12.29	16.10	14.14	15.00	13.00	15.33	0.96
	報告数	296	134	86	161	99	105	39	920	
第36週 9/4~9/10	定点あたりの報告数	21.92	13.46	8.71	18.20	14.57	17.43	9.50	16.03	1.05
	報告数	285	175	61	182	102	122	19	946	
第37週 9/11~9/17	定点あたりの報告数	20.69	9.23	7.86	16.10	13.57	12.14	11.50	13.69	0.85
	報告数	269	120	55	161	95	85	23	808	
第38週 9/18~9/24	定点あたりの報告数	15.54	5.69	8.71	7.90	8.71	9.71	15.00	9.83	0.72
	報告数	202	74	61	79	61	68	45	590	

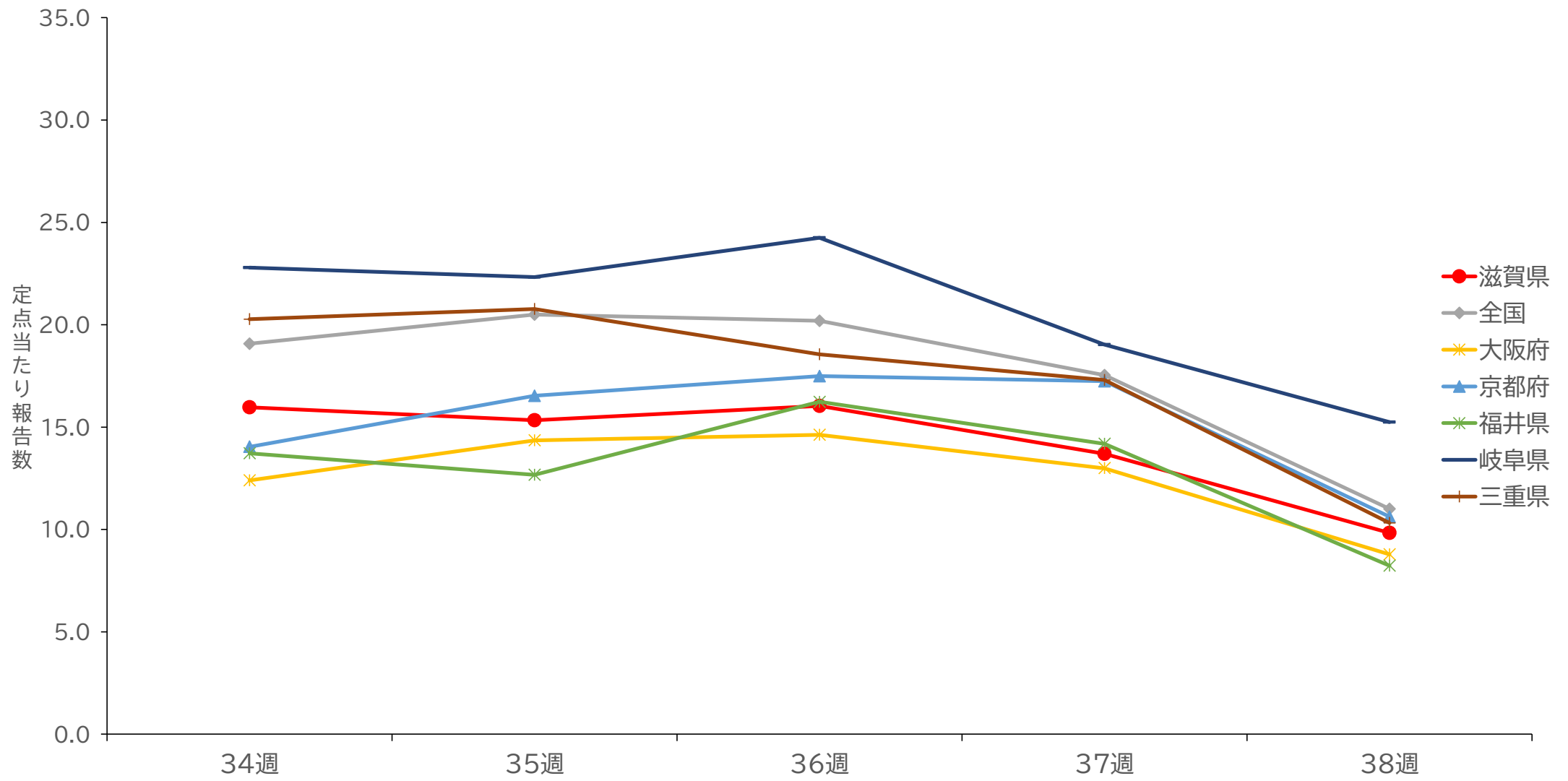
※第33週の定点数は滋賀県59医療機関(大津市12医療機関)、第36週および第37週の定点数は滋賀県59医療機関(高島2医療機関)となっています。

新型コロナウイルス感染症の年齢階級別推移（直近5週分）

棒グラフ:報告数(人) 折れ線グラフ:全年齢に占める割合(%)



近隣府県別 新型コロナウイルス感染症の発生動向（直近5週分）



県内の感染状況・各指標の状況について（9/24現在）

1) 県内の病床数の状況

病床数	入院者数		空数
		うち重症者数	
284	87	0	197

重症：ICUに入室または人工呼吸器・ECMO(体外式模型人工肺)が必要な方

現時点の確保病床の占有率※1	30.6%
最大確保病床の占有率※2	19.5%
うち重症者用病床の確保病床の占有率※3	0.0%

※1 現時点で確保している病床数、284床に対する割合

※2 ピーク時に確保予定である病床数、446床に対する割合

※3 ピーク時に確保予定である病床数、33床に対する割合

2) 県内の宿泊療養施設の状況

部屋数	療養者数	空数
52	4	48

宿泊療養施設について：新型コロナウイルス感染症に関する検査結果が陽性であって、入院を要しない場合で重症化リスクを有するなど特別な配慮が必要な高齢者の方が、宿泊療養施設での療養を行っていただく場合があります。

3) クラスターの発生状況について(過去1週間)

介護関連事業所	障害福祉関連施設	医療機関
1	1	0

過去1週間に県で確認したクラスターを掲載しています。保健所への相談、イベントベースサーベイランスでの検査等で、同一施設で5名以上の陽性者が確認された事例をクラスターとして報告しています。

4) 1週間の検査数

検査数	6,679件
-----	--------

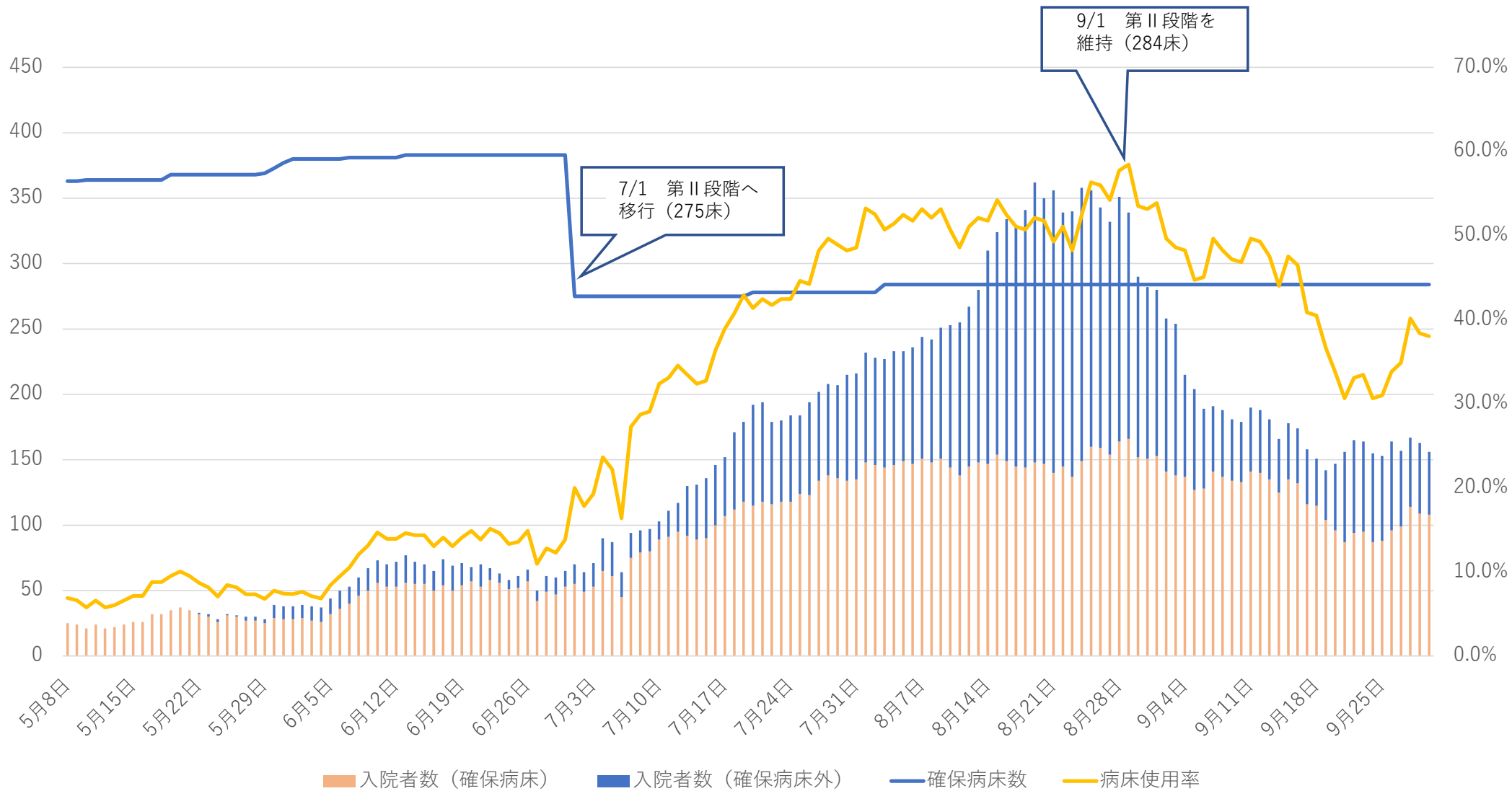
検査数について：過去1週間に県で確認した検査数を掲載しています。

5) 1週間の救急搬送困難事案

発生件数	0件
------	----

過去1週間における大津市消防局からの報告数を掲載しています。

確保病床の運用状況（令和5年5月8日～9月30日）



コントロールセンターへの調整依頼件数（令和5年5月8日～9月30日）

内容	件数
病院への入院調整	90件
宿泊療養施設への入所調整	182件
その他（調整必要なし）	129件
計	401件

※9月末でコントロールセンターは閉鎖しています。

宿泊療養施設の利用状況（令和5年5月8日～9月30日）

施設	確保室数	利用者数合計
ホテルピアザびわ湖	16室	82名
ヴォーリス記念病院	36室	100名
計	52室	182名

- 入所状況については、7月から8月中旬にかけて増加。
- 9月以降は減少傾向に転じ、5類移行前と大きな増減は見られない。

※9月末で宿泊療養施設の運営を終了しています。

位置づけ変更後の検査の利用状況について

◆ 行政検査・EBS事業・高齢者施設等一斉検査・検査キット配布の検査対象を限定した。

検査事業	変更前(～5月7日) の対象者	変更後(5月8日～) の対象者	現在の利用状況等 (5月8日～9月30日)
行政検査	医療機関 高齢者施設 障害者施設 等	医療機関 高齢者施設 障害者施設	累計25件 (利用減) ※一年前の同時期と比較しています。
EBS事業	高齢者施設 障害者施設 学校・保育関連施設	高齢者施設 障害者施設 特別支援学校	累計12,638件 (利用減) ※一年前の同時期と比較しています。
高齢者施設等 一斉検査	高齢者施設 障害者施設 学校・保育関連施設	高齢者施設 障害者施設 医療機関	6/20～7/21で98,650キット配布 (検査は8/7～9/1で実施)
検査キット 配布センター	有症状者 濃厚接触者	有症状者	累計3,517キット (利用減) ※5類移行前後の1日平均比較

◆ 変異株検査は、国の方針に従い検査目標数を変更した。

検査事業	変更前(～5月7日) の検査目標数	変更後(5月8日～) の検査目標数	現在の発生動向
変異株検査	県内陽性者の5～10% 又は300～400件/週程度	100件/週程度 (300～400件/月)	XBB系統が主流 EG.5が増加傾向

令和5年度のワクチン接種スケジュール

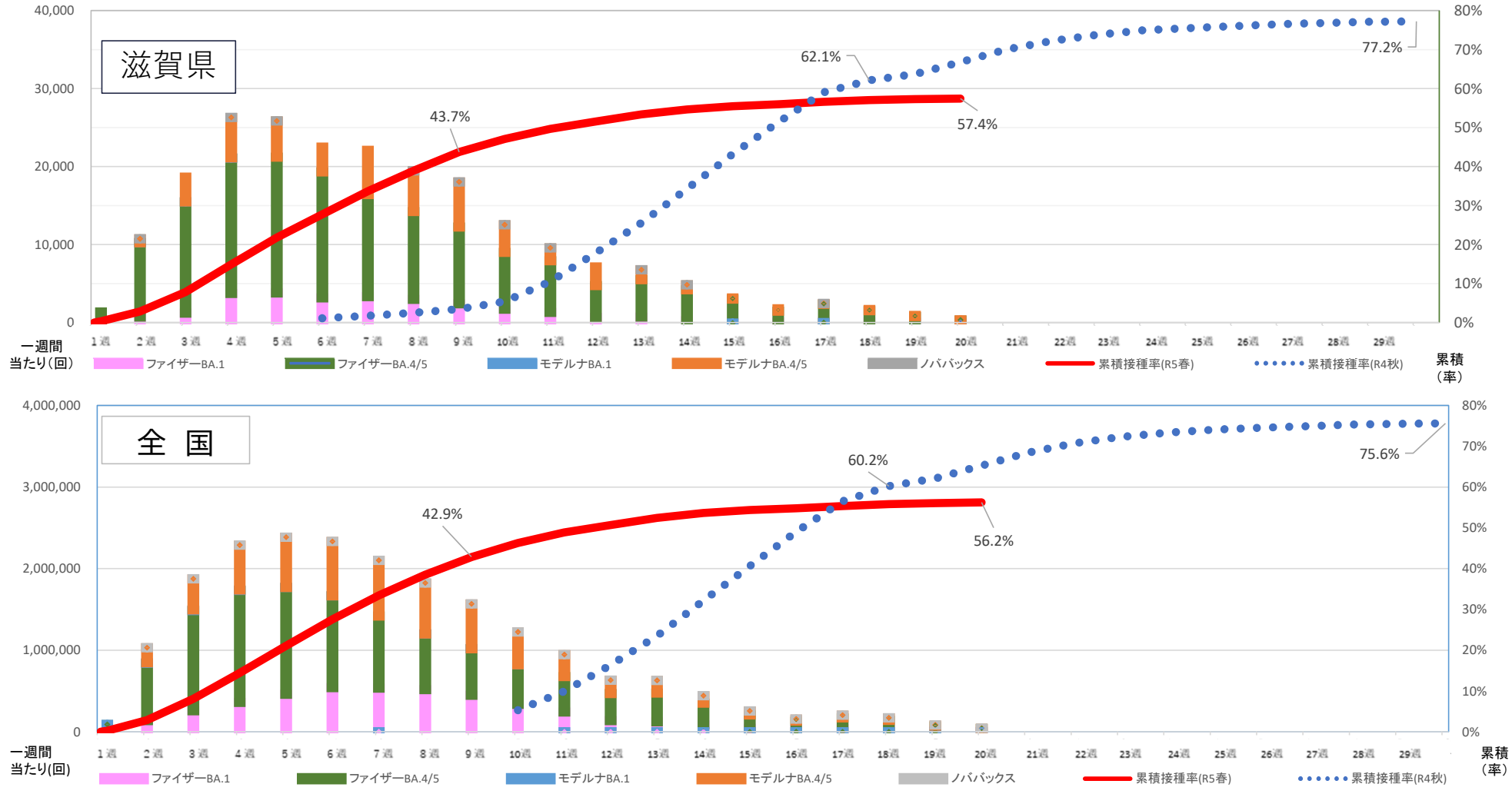
- 令和5年度の1年間は、特例臨時接種を延長する。(自己負担なし)
- 追加接種可能なすべての年齢の者を対象として秋から冬に1回、重症化リスクの高い者等(医療従事者等含む)には春から夏に前倒してさらにもう1回の接種を行う。
- 令和5年春開始接種については、5月8日から9月19日まで、オミクロン株対応ワクチンを使用し、初回接種(1・2回目)を完了した65歳以上の高齢者、基礎疾患を有する者、医療従事者等を対象に1回の接種を行う。
- 令和5年秋開始接種については、9月20日から3月31日まで、XBB対応ワクチンを使用し、初回接種を完了した生後6か月以上の全ての者を対象に1回の接種を行う。
- 初回接種については、生後6か月以上のすべての未接種者を対象に接種を行う。(乳幼児は3回、乳幼児以外は2回)
なお、9月20日以降の初回接種からXBB対応ワクチンを使用する。
- 使用ワクチンについて、9月20日以降はXBB対応ワクチンおよびノババックスのいずれかを使用する。
(従来型ワクチンやオミクロン株対応ワクチンは使用できない。)

対象者		令和5年								令和6年		
		5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
12歳以上	65歳以上や重症化リスクが高い方など※	5月8日 追加接種(1回)				9月20日 追加接種(1回)				3月31日		
	上記以外の方	← 接種できません →				9月20日 追加接種(1回)				3月31日		
小児(5歳〜11歳)	基礎疾患があるなど重症化リスクが高い方	5月8日 追加接種(1回)				9月20日 追加接種(1回)				3月31日		
	上記以外の方	オミクロン株対応ワクチン接種(1回)				9月20日 追加接種(1回)				3月31日		
乳幼児(生後6か月〜4歳)						9月20日 追加接種(1回)				3月31日		

※65歳以上の方、基礎疾患がある方、重症化リスクが高い方が集まる場所においてサービスを提供する医療機関、高齢者施設、障害者施設等の従事者など

令和5年春開始接種の接種状況

65歳以上の令和4年秋開始接種との比較（9月17日現在）



10月以降の県の対応方針について

項目	10月1日以降も継続	9月30日に終了
発生動向	<ul style="list-style-type: none"> ①週報による公表(毎週木曜日) ②変異株調査 	
患者の方等への対応	<ul style="list-style-type: none"> ①受診・相談センターによる相談対応 (自宅療養者等支援センターの機能を移管し、一本化) 【077-528-3621 毎日24時間】 ②新型コロナワクチン専門相談窓口 【077-528-3588 毎日8～18時】 ③治療薬の公費支援 (一定の自己負担が発生) → 医療費の自己負担割合に応じて、 1割の方:3,000円、2割の方:6,000円、3割の方:9,000円 ④入院医療費の一部公費負担(自己負担限度額からの減額幅は見直し) → 高額療養費制度の自己負担限度額から1万円の減額(これまでは2万円) 	<ul style="list-style-type: none"> ・自宅療養者等支援センター

10月以降の県の対応方針について

項目	10月1日以降も継続	9月30日に終了
医療提供体制	<ul style="list-style-type: none"> ①移行計画の延長(R5.10月～R6.3月) → 引き続き、幅広い医療機関での受診・入院受入れ体制の拡充を進める ②病床の確保(中等症Ⅱ、重症に重点化したうえで感染拡大期のみ実施) ③クラスター発生時に休止せざるを得ない病床への補助 ④コロナ患者に対応する入院・外来医療機関への設備整備や個人防護具の確保への支援 <p>【新】重症患者の調整困難時には対応可能な病院の 新型コロナ入院コーディネーターによる調整(県病院協会)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コントロールセンター (行政による入院調整) ・高齢者等のための宿泊療養施設
検査体制	<ul style="list-style-type: none"> ①重症化リスクが高い者が多く入院・入所する医療機関、高齢者施設、障害者施設における集中的検査 ②高齢者施設、障害者施設へのイベントベースドサーベイランス(EBS) → EBS…体調不良者が増えているなど普段と異なる現場の気づきをもとに早期に検査を行い、クラスターの早期探知につなげる 	<ul style="list-style-type: none"> ・有症状者向け検査キット配布センター